

□ 子午線ライン明石船客ターミナル(明石市)

建築部門



- 明石港にある明淡高速船の船客ターミナルで、明石を象徴する「日本標準時」「子午線」「展望台」を抽象的に空間化することを試みた建物である。
- ホールの天井にあるスリットは、南北軸でうがたれ、この場所が子午線上にあることを示すと同時に、そこから入る光は、日時計としての役割も果たしている。

□ ベルポート芦屋クラブハウス(芦屋市)



- 阪神地区の特徴である「海と山の融合」を計画のコンセプトに、ボリュームある緑化が施され、建物は控えめに建てられている。
- 外壁は、地元産の御影石をできるだけ自然な形で野面積みし、緩やかな緑の起伏がクラブハウスの屋根と連続し、海に開放されている。

□ 生野町立生野幼児センター(生野町)



- 保育室や遊戯室は、開口部を大きく取り、自然の光と風を十分に取り込めるようにしている。
- 木造軸組みによる構造で、長い柱間(スパン)を大断面集成材のはりと木造トラスで支えている。室内も子ども達が直接触れたり、目にする部分は、あたたかな質感とやわらかい肌触りの木が採用されている。

□ 白雲谷温泉ゆぴか(小野市)



- 建物を極力見えないように土で覆い半地下として、周辺の景観を取り入れ、建物と自然を同化させ、癒やしの空間を提供している。
- 木や珪藻土等自然素材を主体とした仕上がりでありながら、古さを感じさせない建物であり、木造フレームのアプローチが建物の特徴的なアクセントとなっている。

□ 丹波市多自然居住交流施設 神楽の郷交流センター(丹波市)



- この建物は、地域住民と都市住民の交流を促進し、多自然居住(新・田舎暮らし)の推進を図る拠点として建設されたものである。
- 正面玄関前などに用いられている丸柱は、地元から提供されたもので、幹回りが約1.8メートルあり、建物の外観デザインのポイントになっている。
- 建築に使用した木材の80%以上が兵庫県産のもので、地元材の良さをひきだし、その良さを施設利用者にアピールしている。

□ 神崎町立越知谷第一小学校(神崎町)



- 地域住民による新校舎建築のための会議で、林業王国といわれた越知谷にふさわしい、越知谷産の木材を使った木造校舎をつくらうということになり建てられた校舎である。
- 木材は地元の山から地域の人々によって切り出され、地域の大工さんの手で加工されている。また、丸太磨きの作業は、子ども達も加わって行われている。

